

令和8年度

真津山小学校グランドデザイン

【教育の方針】

真津山地区の宝である子どもたち一人一人を大切に教育活動を通して、「確かな学びの定着」から「将来的な自立」という夢につながる芽を伸ばし、「豊かな心の育成」によって「人々の共生」という社会に生きるための根っこを伸ばします。

真津山小学校区コミュニティスクール  
～学校と地域でつくる学びの未来～

重点項目

- 地域総掛かりで子どもの成長を支える。
- 地域に開かれた教育課程を推進する。
- 多くの人と関わり、信頼関係を築く。

学校教育目標  
「心豊かに たくましく 自ら学ぶ」  
子どもの育成

めざす子どもの姿：**ま**つやまっ子

「**ま**なびたい！」

自分で考え、自分から動く

【自律した学び】

「**こ**ながりたい！」

自分も人も大切にできる

【共感する心】

「**こ**ってみたい！」

チャレンジできる心と体

【主体的な元気】

めざす家庭（保護者）の姿

精神的な安らぎや心の支えとなる家庭

コミュニケーション

○（早寝、早起き、朝ごはん）

OPTA 活動への積極参加～みんなの  
一歩で作るPTA活動～

めざす地域の姿

みんなが安全安心に暮らせる地域

○登下校の見守り

○学校行事やボランティア活動への協力・参加

○学校運営協議会を通じた参画

めざす学校・教師の姿

コミュニティの拠点となる学校家  
庭や地域から信頼される教師

磨くべきは「人間性と専門性」

○迅速且つチームで丁寧に取り組みます。

○研究と修養に励みます。

校内外の学びの場や研修で児童  
理解や指導技術を高める。

○仕事に責任をもちます。

自らが子どもの手本となり各人

で教育目標の具現化に努める。

○安心安全をつくります。

常に法に則り、信頼される教育

環境づくりに努める。

わかる授業づくり

- 教えることと考えさせること
- 学び方を学ばせる（めあてから振り返り）
- ICTの効果的活用（分かりやすさ促進）
- 学習が楽しい・わかる実感（90%）

学びの土台づくり

- 学習規律の徹底（学習用具等）
- 家庭学習の習慣化（100%）
- 基礎学力づくり（繰り返しとやり直し）

読書活動の推進（想像力の育成）

- 学校図書館の継続活用
- 学年に応じた内容と目標冊数
- 心を落ち着ける時間づくり

気持ちを伝える声・言葉づくり

- 伝わる声であいさつ・返事（90%）
- 相手を大切にする言葉遣い（90%）

支持的風土づくり

- いじめにつながる芽を見逃さない指導
- お互いのよさやがんばりを認め合う機会づくり（90%）
- 道徳授業の深化（自分なら・・・）

豊かな心を育てる土台づくり

- 活気と静寂のある学校（落ち着いた廊下歩行（85%）
- 一人ひとりを大切にする人権教育の充実
- 特別支援教育の理解・促進

基本的な生活習慣づくり

- 十分な睡眠と規則正しい食生活
- 学習・生活用具の準備徹底
- メディアルールの徹底（90%）

がまんする力づくり

- 個々の実態を踏まえた体育授業の充実
- 無言清掃の徹底
- 年間を見通した継続的体育活動

保健・食育指導の充実（体づくり）

- 給食も鍛える（個々に講じた手立てと目標）
- アレルギー対応の徹底（複数の目で）
- 手洗いと換気の徹底（健康への主体性づくり）

★学年・学級経営で具現化・共通実践



真津山小学校は、CS の力で「信頼づくりと子供の未来を創る教育の充実」を推進します。

・気持ちよいあいさつや返事、言葉づかい ・細やかな情報共有 ・積極的情報発信（通信やHP等） ・地域学校協働活動の拡大・充実（85%）

・危機管理の徹底（安心な登下校、安心安全な環境づくり、ルールを大切にメディアコントロール）

合言葉「みんなで 寄ってたかって 子育て参加」